

出負担は概算で6千4百80万円増額すると見込まれる。消費税率引き上げ程度を上乗せする改定とした。

料金を原則10円単位としており、現行料金が3百50円以下の場合、据え置きとした。

◎木造住宅耐震・バリアフリー改修事業補助金交付要綱の改正について

平成27年度末までに木造住宅耐震化90%以上の目標達成のため、平成26年度からは、リフォーム改修工事も補助対象に含めることとした。

◎住宅用太陽光発電システム設置補助金交付要綱の改正について

新たに住宅用発電システム(最大出力10kw未満、システム価格50万円/kw以下)を設置したものが対象。

1kw当りの設置費用の2分の1。

4kwまでの設置費用で、助成限度額100万円

◎民放テレビ中継局デジタル放送施設整備について

12町村が連携して、テレビ北海道が受信可能となるよう中継局等を整備する。

幌延町の整備費用負担は

5百2万4千円。

順調に工事が進めば11月から12月には視聴可能。

◎国道40号天塩防災事業について

事業概要

区間▼天塩大橋架け替え整備・幌延インターチェンジの立体交差

延長▼13km(幌延町関連3.4km)

全体予算▼11.5億円

・工事担当は、26年度より稚内開発建設部

・幌延インターチェンジは立体交差となる。

・今後は、町の所有する防風林の追加買収が必要。

◎住民の生活交通対策について

町広報参照(4月号)

【質問】患者輸送バスの名称を変えたほうがいいのでは。

【総務課長】バス購入時の補助制度との関係がある。愛称等について検討したい。

◎問寒別生涯学習センター建設基本設計について

基本設計委託業者は、北電総合設計株式会社で、業務期間は平成26年6月25日から12月25日までで、契約金額1百94万2千5百円。

【質問】太陽光発電は付けない

のか。

【教育次長】駐車場の外灯のみ。【質問】土盛りはどうなったか。

【教育次長】道路と同じ高さで、確か50センチくらいとなる。

【質問】地盤は問題ないのか。

【相馬主幹】実施設計の時、地盤調査する。データとして道路向いの公住の時に37m程度の地質調査している。

◎幌延町総合体育館非構造部材強度確認業務について

委託業者(株)中原建築設計事務所が、6月25日から10月31日までの期間、1百21万8千円で実施した。

①吊り下げ暖房機

【改善の方法】遠赤外線放射暖房としたい。

②照明器具(88基)

【改善の方法】鉄骨部分の補強。

③スピーカー(6基)

【改善の方法】壁面の安全な位置に移設する。

【質問】アリーナの塗装はどうなっているのか。

【教育次長】現行ウレタン塗装で、何年かおきに塗装している。

産業厚生 常任委員会

第1回産業厚生常任委員会

1月27日

◎幌延町鳥獣被害対策実施隊について

農林水産業に係る深刻な鳥獣被害に対処するために鳥獣被害防止計画を策定し、幌延町鳥獣被害防止対策協議会において、計画に基づく取り組みや情報の収集、対策事業の展開をしていく。

そこで、新たに実践的な活動を担う組織として、実施隊を設置する。

構成員は、幌延猟友会の全会員、経済課職員3名程度。経済課職員以外を町の非常勤職員として任命したいと考えている。

◎コントラクター事業に係る支援対策について

町の支援内容は、機械導入に係るリース料の半分程度を補助することで考えている。

第3回産業厚生常任委員会

2月27日

◎幌延町認定こども園(仮称)について

認定こども園の詳細な運営方針等については、平成27年4月から実施される予定の「子ども・子育て支援新制度」や、新たな保育要領を熟知した上で、関係者と議論しながら決めていきたいと考えている。

【質問】(仮称)となっているが、愛称を募集するのか。

【藤井主幹】愛称を募集することで内部検討している。

◎幌延町障害福祉サービス施設等の指定管理について

現在の協定期間が今年度末で満了することから、引き続き平成29年3月まで社会福祉法人幌延福祉会と指定管理協定を締結したいと考えている。

なお、完全民営化については、色々な事情を踏まえながら引き続き検討していきたいと考えている。